まちの話題をお届けします

市ホームページの「”旬感”まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。

叙勲 瑞宝双光章を受章

落合泰男さん（下本所・元入国審査官）が、瑞宝双光章を受章しました。長年にわたり出入国審査業務に携わり、国内の安全と国際交流の発展に貢献した功績が認められました。おめでとうございます。

8/2 西方宿題会

市内在住の高校生が多世代交流の場を作るために企画したもの。西方地区に住む小学生41人が参加し、中高生やシニアのボランティアに教えてもらい楽しみながら、夏休みの宿題に取り組みました。

8/17 T－1グランプリ

市内小学校３年生から６年生の47人がT－１博士を目指してお茶に関する３つの競技（茶レンジ）に挑みました。児童は、事前学習したことや、練習してきたお茶のいれ方の成果を発揮していました。

8/20 サイエンス教室ペットボトルロケット

内田地区センターで開催。元きくがわ科学少年団代表の山内一徳先生が講師となり、児童およそ30人がペットボトルロケット作りに挑戦。完成後には、ロケットを実際に発射させ飛距離を競いました。

表紙のことば

８月20日、菊川運動公園芝生広場で水鉄砲合戦が開催されました。園児や小学生およそ120人が参加。夏空の下で昔ながらの竹筒の水鉄砲を撃ち合い、楽しい夏の思い出を作りました。

官 企業、団体と協定を締結
民一体で取り組むまちづくり

８月８日、市は鈴与商事株式会社とゼロカーボンシティ実現に向けた包括連携協定を締結しました。資源循環とエネルギーの地産地消に取り組んでいる同社の知見や技術力を活かし、本市の脱炭素、循環型社会を構築していきます。

同日、一般社団法人静岡県建築士事務所協会とも協定を締結しました。大規模な災害や事故により市が管理する建築物等に被害が発生した場合に、公共建築物の被災度区分判定業務と公共建築物の応急復旧工事の設計等を依頼します。同協会が自治体と協定を結ぶのは県内市町では２番目、西部地区では初となります。

▲鈴与商事㈱（左）と（一社）県建築士事務所協会（右）と協定を締結

こ 菊川市こども議会
んなまちにしたいな菊川市

８月18日、菊川市こども議会が開催されました。市の将来を担う子どもたちに模擬議会の体験を通じて、議会や市政について関心を持ってもらうことや、子どもから自由な意見・提言を聞き、まちづくりの参考とすることが目的の恒例行事。今年は市内在住の小学５年生から中学１年生の11人がこども議員として参加し、全４回の事前調査を通じて作成した提言書を元に、議場に立ち市長や市議会議員の前でまちづくりについて意見・提言を発表しました。お茶や観光などさまざまなテーマに対し、こども議員ならではの柔軟なアイデアが出されました。

1緊張した様子で提言を発表　2提言内容の質問に答える